

# もったいないボランティアプロジェクト

## バーン・ノカミン財団 寄付支援レポート

2024年8月



# 寄付の様子

①寄付金10万円を中部国際空港にてタイバーツに両替  
➔21,820タイバーツ

②新英グループタイ現地スタッフにて、お米・お菓子など食料品、おもちゃ・衣服など日用品を購入しました



# 寄付の様子

③孤児院に到着。寄付品を指定の場所へ運びます



©Mottainai Volunteer Project タイ孤児院支援活動レポート 【無断転載禁止】

④孤児院で暮らす子供たちも記念撮影のために集まってくれました



2024年8月

# 感謝状をいただきました



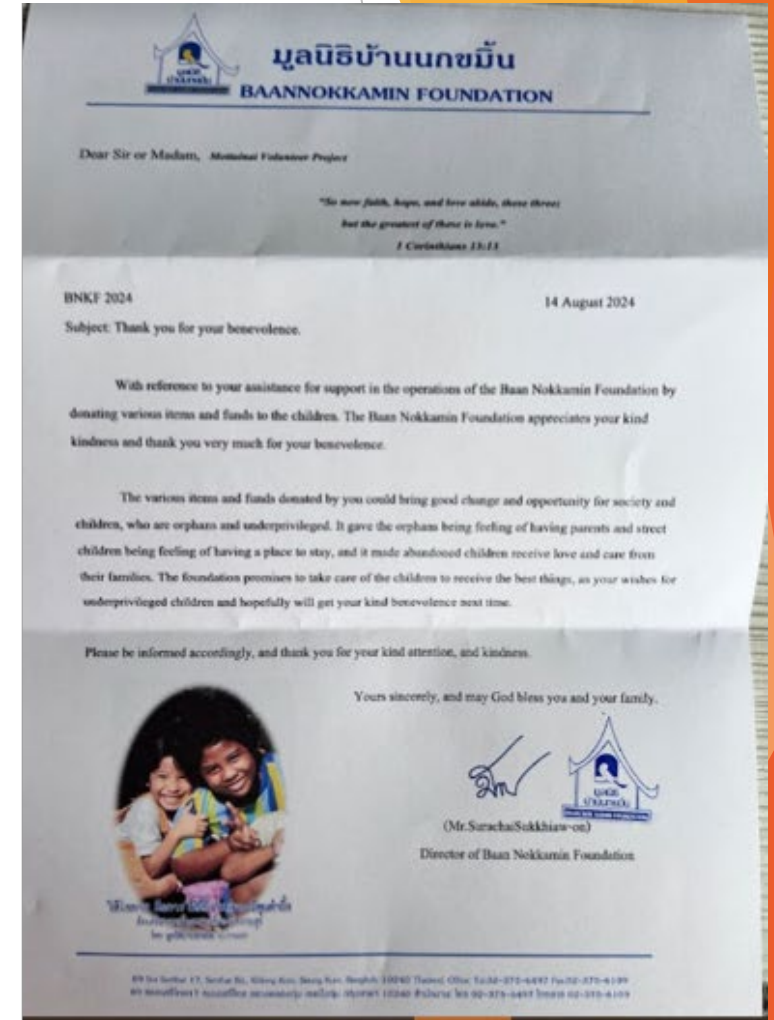
もったいないボランティアプロジェクト

2024年8月14日

ご寛大に感謝いたします。

バーン・ノカミン財団は、バーン・ノカミン財団の運営に対する皆様のご支援に深く感謝いたします。孤児や恵まれない子供たちが残っています。このサポートを、この援助と支援を最大限の利益のために活用することを計画しております。今後も活動に参加したり、みなさんと協力したりする機会が増えるでしょう。皆様のご厚意に深く感謝申し上げます。

あなたとあなたの家族に  
神のご加護がありますように  
スラチャイ・スクヘオン  
バーン・ノカミン財団理事長



# 現地にてご協力くださった皆さま



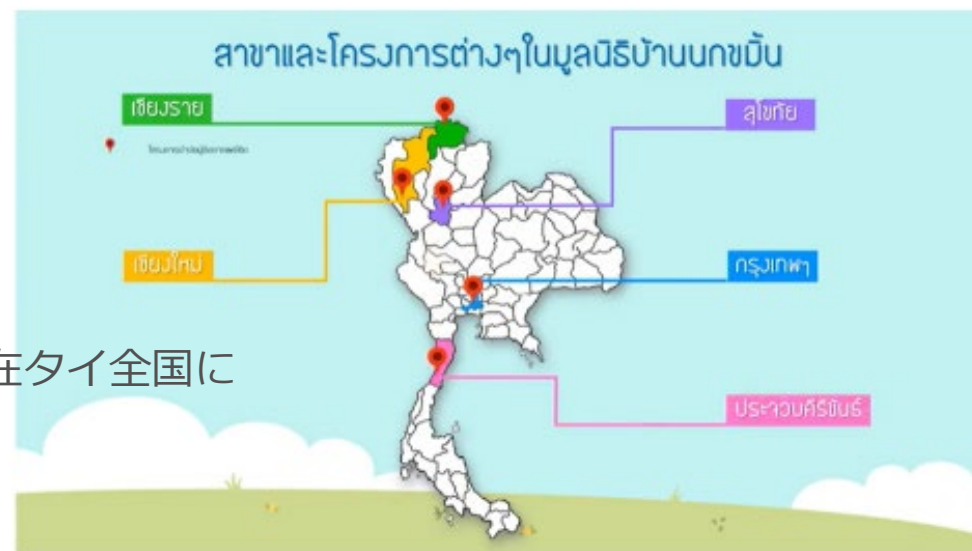
- ASE GROUP 代表取締役社長 出口 皓太様
- 新英グループ 海外（タイ）事業推進課 高橋 佑介様
- 新英グループ 海外（タイ）事業推進課 佃 実佳様
- 新英グループ ECO WELLNESS COMPANY LIMITED  
「POWERPOD Fitness Club」 スタッフの皆さま

# バーン・ノカミン財団について

1989年11月にスイス人宣教師エルヴィン・グレーブリ氏によって設立。バンコクのラムカムヘン地区でストリートチルドレンのグループに会い、住む場所を失った子どもたちに同情したグレーブリ氏は、その子供たちのために部屋を借りました。その後、子供たちは寝る場所を提供するため、仲間のストリートチルドレンをさらに多く招待しました。これがバーン・ノカミン財団の設立の始まりであり、現在に至るまで運営されています。

(バーンノックカミン財団 HPより翻訳)

バーン・ノカミン財団は、現在タイ全国に合計 5つの支部があります。



# 訪問した孤児院について



## タイ情報

街中のいたるところに「物乞い」がいて、幼い子供もかなりいます。  
一方の富裕層は、年間数百万円する私立学校に通っており、「世界一の格差を抱える国」と言われています。  
※タイの富裕層は、日本の富裕層よりもかなりお金持ちです。

- 今回訪問した孤児院には、2～18歳、合計45人の子どもたちが暮らしており、3つの住宅棟があります。

- 2歳から4歳までの子供の中には、経済的に苦しい親と同居している人もいます。そこでバーン・ノカミン財団では日中保育を行い、一種の保育所として機能しています。

- 7歳から18歳までの子供たちは全員孤児です。

- スタッフ数は時期により異なりますが、25名～30名程度です。場合によっては、スタッフが寄付金を集めるために州間を移動することもあります。

- 18歳以上の子供の進路に必要な授業料は全額寄付によって賄われています。